

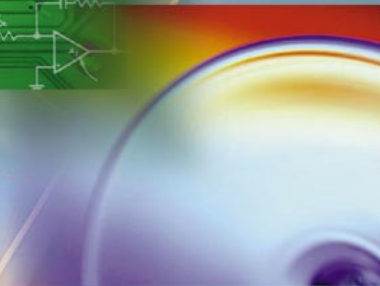
TOSHIBA

第162期事業報告

2000.4.1 ~ 2001.3.31

株主のみなさまへ

特集 東芝の情報サービス事業



TOP MESSAGE

株主のみなさまにおかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素のご支援ならびにご愛顧に対し、厚くお礼申し上げます。また、このたび新たに当社株式をご購入いただき、新規株主となられたみなさまに対しましては、心よりお礼申し上げますとともに、今後とも末永くお付き合いいただきたく、お願い申し上げます。

それでは、2000年4月1日から2001年3月31日までの2000年度の事業概況等につきましてご報告申し上げます。

全体の概要

当期のわが国経済は、民間設備投資が堅調に推移したものの、米国における需要の減速や日本国内におけるIT投資の伸び鈍化などにより、景気回復には至りませんでした。

このような情勢の中で、当社はモバイル、ネットワークのIT分野を中心とした高い成長と収益の実現に向けて全社を挙げて取り組みました。その結果、上期の収益は2000年3月に策定した中期経営計画の目標を1年前倒して達成できる勢いでしたが、下期の国内外の需要の低下により、成長のスピードが大きく減速する結果となりました。なお、今年度の配当は1株につき10円といたしました。

主要事業の概況

情報通信・社会システム部門は、自動化情報機器が好調で通信システムも堅調に推移しましたが、交通機器、産業情報システムは低調で、流通・金融情報システム、電波・宇宙システムも大幅に減少しました。医用システムはX線CTがマルチスライスシステムを中心に好調でしたが、X線診断装置が横ばいで、超音波診断装置は大幅に減少しました。昇降機システムは機械室が不要のエレベーターが昨年度に引き続き好調でした。

デジタルメディア部門は、パソコンが国内のポータブル・パソコン市場の拡大などにより好調でしたが、輸出は米国経済の減速の影響で大幅に減少しました。携帯電話を中心とする移動通信機器やコンピュータ・ネットワーク機器は好調でした。映像機器はカラーテレビが堅調で、DVDビデオプレーヤは好調に推移しました。また、BSデジタルハイビジョンテレビとチューナーを他社に先駆けて2000年8月に発売し、好評を博しました。

重電システム部門は、国内電力会社の設備投資抑制により受注が大幅に減少しましたが、売上は輸出が北米を中心に大幅に伸長するなど、全体として堅調に推移しました。

電子デバイス部門は、半導体が総じて好調に推移しましたが、期後半からパソコンや移動通信機器市場の縮小などにより市場環境は悪化しました。液晶ディスプレイは市場拡大に伴い大幅に伸長し、テレビ用のカラーブラウン管も堅調でしたが、コンピュータ用のカラーディスプレイ管は大幅に減少しました。

家庭電器部門は、冷蔵庫や洗濯機が堅調に推移しました。

今後の方針

当社は、新たに東芝グループが進むべき方向を示す経営ビジョンを「俊敏な経営革新によりグローバルな競争力を確保し、お客様とともに豊かな21世紀を実現するNet-Readyなエクセレント企業を目指します」と定め、2001年3月に中期経営計画を見直しました。まず、4月にeネット事業やデジタル放送サービス事業を柱に、ITソリューション事業を展開する「e-ソリューション社」と、収益の柱の一つとなるモバイル事業をより俊敏に事業展開するために「モバイルコミュニケーション社」を新設し、社内カンパニーを10社体制といたしました。グループの企業価値の増大を図るべく権限委譲による事業経営の活性化を図る一方で、2001年度からは資本コストを意識し



た当社独自の経営指標の一つとしてTVC (Toshiba Value Created)を導入し、結果責任を問う経営を追求いたします。

今後も「市場直結型経営」を引き続き推進するとともに、ブロードバンドネットワーク社会の実現に向けた計画を着実に実行して、たゆみなき革新と成長を続け、新世紀にふさわしい企業経営を展開してまいります。

株主のみなさまには、より一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2001年6月

取締役社長

岡村 正



「家電王国ドットコム」

「こんな家事家電品があったら毎日の暮らしが楽しく便利になる」という声を活かした暮らしにフィットする新しい商品・サービスの提供を目指したコミュニケーション&お買物サイト。

<http://kaden-oukoku.com/>



「たんぽぽママ」

出産を控えた女性や子育て中のママたちのためのコミュニケーションサイト。毎日賑わう掲示板やチャットのほかに、楽しいエッセイやママパパ日記も。おもしろ写真の投稿コーナーは必見。

<http://tanpopo.toshiba.co.jp/>



「フレッシュアイ」

10分に1回という情報更新の早さが特徴の検索エンジン。1ヶ月以内に登場・更新したWebページだけに限って検索します。ショッピング検索「.Brand」では、有名オンラインショッピングサイト約150店(約230万点)の商品を横断検索できます。

<http://www.fresheye.com/>



NewsWatch

「ニュースウォッチ」

新聞など90紙以上から必要な記事だけを毎朝オフィスのパソコンへ届けてくれるサービスを提供。無料お試しサービスの申し込みができます。

<http://www.newswatch.co.jp/>



「ケアコミュニティ」

ケアマネージャーやヘルパーなど介護の専門家、要介護者と暮らす家族、介護専門職を目指す人を対象に、介護を考える場や介護に関する情報を提供。

<http://care.toshiba.co.jp/>

充実したコミュニティサイト

インターネットのグローバルな普及により、従来の社会構造や生活スタイルが大きな変化を見せ、そこには次々と大きなマーケットが生まれています。こうした時代の変化に対応するため、当社はインターネット上の情報提供サービスを成長性豊かな事業領域と位置づけ、その

事業化に積極的に取り組んできました。その結果、独自のアイデアと先進の技術により、これまでにさまざまなWebサイトを立ち上げ、なかには利便性の高さからわが国のIT社会をリードするにふさわしいサービス&コンテンツも誕生しています。ここでは、当社が提供する代表的なコミュニティサイトを紹介します。



「WWGo(World Web Go)」

インターネット囲碁対局。無料と有料の対局・観戦サービスを提供。いつでも世界中の囲碁愛好家とリアルタイムで対局が楽しめます。対局成績によりWWGo段級位を決める「公式対局室」では毎日真剣勝負が行われています。

<http://www01.tjsys.co.jp/jp/>



駅前探検倶楽部

「駅前探検倶楽部」

詳しい内容はP5～6の「Close Up」に掲載。

<http://ekitan.com/>



「infoPepperインターネットサービス」

東芝グループ唯一のインターネット・サービス・プロバイダ。フレッツISDN、PIAFSにも対応。株主のみなさまに優待キャンペーンをご用意しました。ホームページをご覧のうえ取り扱いコード「KBT2」を指定し、オンラインサインアップでご入会下さい。

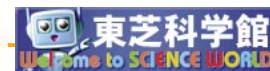
<http://www.pep.ne.jp/>



「TNext」

新宿、大阪、仙台の3カ所にある見て、触れて、体感できる次世代型東芝ショールーム「TNext」の紹介やイベント・セミナーの案内が見られます。

<http://www2.toshiba.co.jp/spm/>



「東芝科学館」

「人と科学のふれあい」をテーマに最先端の科学技術を楽しみながら体験できるサイト。川崎市の「東芝科学館」の案内やイベント情報などもあります。

<http://www2.toshiba.co.jp/kakan/>



「ドゥーブ・ドットコム」

音楽配信サービスを中心とした総合音楽ポータルサイト。インターネットからダウンロードして音楽ソフトを購入できるほか、無料の試聴もできます。

<http://www.du-ub.com/>

駅前探険倶楽部は、 おでかけ時の便利な情報メニューが揃っています。

「駅」をキーワードに、おでかけ時に便利な情報を網羅した「駅前探険倶楽部」は充実した内容と、パソコン以外に携帯電話でも利用できる便利さがうけて、1日当りの平均利用度が200万ページビューを誇る人気Webサイトです。全国をカバーする電車の乗り換え案内から話題のスポット、宿泊、スケジュールまで、ビジネスやプライベートのいろいろなシーンで役立つ情報、知りたい情報を満載しています。

● ビジネス

乗り換え案内 駅の時刻表 首都圏案内 マップ

JR運行情報 Ekitan手帳 出張案内

これから商談に出かける…。相手先の会社が初めての場所でも「乗り換え案内」があれば安心。出発時間と乗り換えルートを確認した後は「首都圏案内 マップ」で駅からの道順もチェック。「Ekitan手帳」ならスケジュール管理と乗り換え案内などのサービスを一緒に利用できます。「出張案内」では航空機や特急の時刻表にも対応。ビジネスサービスページでは、株価情報やリアルタイムニュース、社会人のマナー講座なども配信しています。



● アフターファイブサービス

駅周辺の地図 駅の天気 駅前待ち合わせマップ 終電案内

アフターファイブの情報もしっかりサポート。「駅周辺の地図」は首都圏1200駅、関西圏800駅、東海圏400駅を網羅。「駅前待ち合わせマップ」は首都圏主要駅の待ち合わせスポットをリストから選び、集合時間とコメントを入力して最大5人までにメールで配信。受け取ったメールには乗り換え案内と待ち合わせ場所の地図があるので待ち合わせ場所へスムーズに行けます。

● オフタイムサービス

ekitanトラベル

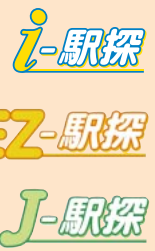
ホテル・旅館予約サービス

「ekitanトラベル」ではシティホテルとリゾートホテルを中心におトクな旅のモデルコースやイベント、ホテルの情報を提供しています。ホテル・旅館の予約サービスでは本システム上で予約申し込みから予約確認、変更、キャンセルまでのすべての手続きができるのが特徴。おトクなプランや料金、空き室情報をチェックしながら、当日でもそのまま予約できます。



● 携帯電話サービス

「駅前探険倶楽部」はいつでもどこでも利用できる便利な情報サービスを目指して、パソコンはもちろん、iモード、j-スカイ、EZ-web対応の携帯電話でも利用できます。「MyEkitan」には駅名を入力する手間を省くために、駅名を10個まで登録できる駅登録サービスなどがあります。



● MMS (モバイル・マルチプロトコル・サービス)

携帯電話などの情報端末は種類によって言語方式が異なります。いままでは送り手側がモバイル端末にコンテンツを配信するには、端末に合わせて別々の情報を用意する必要がありました。このMMSはモバイル端末のフォーマットに合わせてサービスコンテンツを一括変換するサービスで、相手の端末言語を意識せずに送受信できます。



TOPICS

モバイル・インターネット

密着イメージセンサーモジュールを製品化

雑誌や広告などに印刷されたバーコードを読み取るだけで、URLを入力する手間なくiモード用インターネットサイトやECサイトにアクセスできる新製品を(株)エヌ・ティ・ティ・ドコモの協力を得て開発しました。

新製品は密着型のCCDイメージセンサーを採用し、携帯電話の底辺に装着できるように小型化しました。バーコード幅0.125mmあたり6～7画素の読み取りができ、認識率は業界最高です。小さくても、なぞることなくワンタッチで読み取れます。(株)メディアポータルジャパンが行っているバーコード情報検索サービスを、iモード対応携帯電話で手軽に実現できるよう開発したものです。

また、国内だけでなく世界の主な規格にも対応し



携帯電話に装着しURLを読み取る(イメージ図)

ているので、海外市場も視野に入れた事業展開を計画していきます。

海外新会社

シンガポールに液晶新会社を共同設立

当社と松下電器産業(株)は今年2月、低温ポリシリコン液晶製造会社をシンガポールに設立することで合意しました。

両社が新会社を設立する背景は、低温ポリシリコン液晶初の海外展開による事業の強化・拡大を図る当社と、海外生産によるコスト競争力の強化により液晶テレビや携帯電話への高精細液晶の展開を図る松下電器の目指すところが一致したからです。

新会社は、当社の低温ポリシリコン液晶技術と松下電器の高速液晶駆動技術を導入し、2002年7月には量産を開始。さらに、順次生産能力を拡大していき、2003年度中には月産生産能力5万5千枚(基板サイズ730×920mm)の世界最大の低温ポリシリコン液晶工場が実現する計画です。

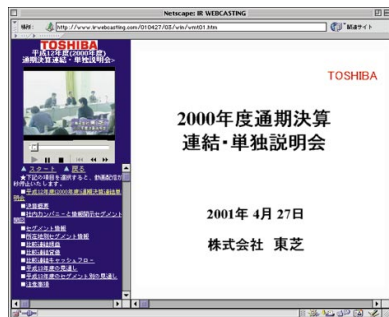
ポータブルPC、携帯電話やPDAなどのモバイル機器、液晶テレビ市場が拡大する中で、高精細、小型・軽量化の特徴を持つ低温ポリシリコン液晶の需要は急増すると期待されています。

IR

投資家情報ページにIR説明会の模様を動画と音声で配信

当社は、全ての投資家のみなさまへのタイムリーで公平な情報提供を目指しています。当社ホームページ内にある投資家情報ページ(http://www.toshiba.co.jp/about/ir/index_j.htm)では、音声や動画によってIR説明会の模様を配信しています。いずれも説明会当日中にホームページ上に掲載しており、証券アナリストならびに機関投資家向け説明会の模様を個人投資家の方々にも知っていただくことが目的です。現在、3月21日の「経営戦略と中期経営計画説明会」の音声配信、4月27日の「2000年度連結・単独決算説明会」の音声・動画配信を聴取いただけます。

投資家情報ページでは、昨年4月の開設以来、会社概要、株価、プレスリリース、財務データ(決算短信、アニュアルレポート、インベスターズガイド)資料請求のご案内などを掲載しています。今後もより一



投資家情報ページ上で動画を使って配信した「2000年度連結・単独決算説明会」

層タイムリーな情報開示に注力し、コンテンツの充実を図り、積極的なIR活動を進めていきます。

グループ会社

東芝キヤリア株式会社

1999年4月に世界最大の業務用空調設備機器メーカー、米国キヤリア社との合併で発足した東芝キヤリア(株)は、家庭用ルームエアコンから業務用空調システムまでを設計・製造・販売しています。

家庭用エアコンでは、「きれいな空気を」とのニーズに応えたプラズマ大清快シリーズによって大きくシェアを伸ばし、利益体質の構築を着実に進めています。一方、オゾン層を破壊しない新冷媒を用いたビル用マルチ空調システムでは、キヤリア社の有するグローバルな販売網を利用し海外販売を推進しています。

また、今年2月には店舗・オフィス用エアコン「スーパーパワーエコ」シリーズが省エネ大賞「省エネルギーセンター会長賞」を、業務用エアコン圧縮機「DCツインロータリーコンプレッサ」シリーズが同「資源エネルギー庁長官賞」をそれぞれ受け、東芝時代を通じて空調関連機器として3年連続7度目の省エネ大賞を受賞しました。さらに、独自に開発した高エネルギー効率、低騒音、低振動でコンパクトサイズの「ヘリカルコンプレッサ」が2000年の「日経優秀製品・サービス賞」の最優秀賞日経産業新聞賞に選ばれました。

ポータブルPC

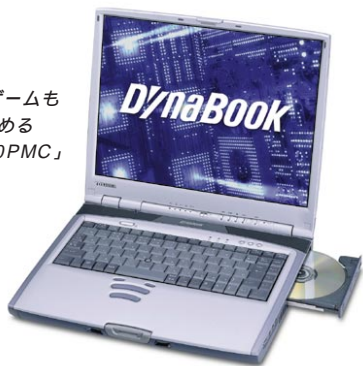
3D映像を滑らかに再生する「DynaBook」を発売

当社は、3D映像のゲームなどの動きを滑らかに再生する「DynaBook A1/X10PMC」を発売しました。1GHzの最新最高速CPUと高性能グラフィックチップなどを用い、当社従来機に比べ2.5倍の描画速度となりました。処理性能が向上し、映像を快適に楽しめます。

業界に先駆けて商品化したCD-ROM・CD-R/RW・DVD-ROM一体型「マルチドライブ」を内蔵しているため、オリジナルCD作成などのデジタル編集に加え、DVD映画鑑賞もこの1台で楽しめます。「より見やすい画面を」とのニーズから、明るい大画面の15型「SuperView液晶」を採用し、DVD映画の再生に最適です。

ユーザの声の登録なしにすぐに使える音声認識/合成ソフト「LaLaVoice™2001」で、ホームページ

3D映像を多用するゲームもポータブルPCで楽しめる「DynaBook A1/X10PMC」



の文章や電子メールを読み上げたり、「The翻訳インターネットV5.0」でスピーディーに翻訳するなど、簡単な操作でインターネットを楽しめるようになりました。

eビジネス

eプラットフォームサービスを検討する企画会社を設立

デジタルTVを中心に、放送・通信(インターネット)を融合したサービス「eプラットフォーム」の構築に取り組んでいる当社は、松下電器産業(株)等とともにこのサービス提供への基礎となる仕組みの標準化などを検討する企画会社(株)イー・ピー・エフ・ネットを2000年11月に設立しました。

eプラットフォームでは、放送番組を随時蓄積し好みのコンテンツを好きな時に見られる蓄積型放送サービスや、双方向サービスなどを提供します。TVリモコンでの操作が可能なので、誰でも簡単にサービスを利用できるようになります。

これらのサービスを実現するため、イー・ピー・エフ・ネットでは受信機の仕様の共通化やサービスの普及などeプラットフォーム運営全般の事業化に向けての検討を行います。

当社ではこのeプラットフォームの活用により、新しいライフスタイル・ネットビジネスを創出していきます。

コンテンツ

インターネットによる総合音楽配信プラットフォームサービスを開始

当社の100%出資子会社の(株)ドゥーブ・ドットコムは、音楽配信サービスを中心とした総合音楽ポータルサイト「du-ub.com(ドゥーブ・ドットコム)」(<http://www.du-ub.com>)を開設し、インターネットを利用した総合音楽配信プラットフォーム事業を始めました。

本サービスでは、レコード会社にとってインターネットによる音楽配信という新ビジネスへの参入を容易とするプラットフォームの開発・運用の受託サービスを提供します。また、ユーザにとってもパソコンや複数の携帯音楽プレーヤに対応していることで、ダウンロード(有料)して音楽を聞くという利便性の高いウェブサイトを実現します。レコード会社から提供される楽曲の試聴(無料)ができるほか、オンラインマガジンやゲーム、ライブハウス情報などのコンテンツも入手できます。課金



音楽ポータルサイト「du-ub.com(ドゥーブ・ドットコム)」

方法はクレジットカードを利用したインターネット決済システムを利用しています。

社会インフラ

パスネット対応の新型自動改札機

関東一円の私鉄・地下鉄(民営18社、今後順次拡大予定)を利用できる「パスネット(鉄道共通カードシステム)」サービスが注目されています。切符を買わずに、カードを自動改札機に入れるだけで利用できるシステムです。

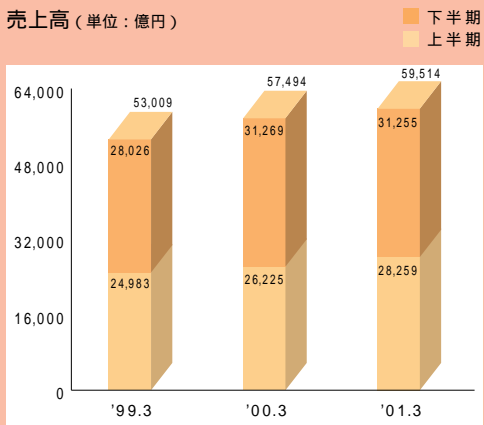
当社は新サービスに対応する自動改札機「EG-2000」を開発、納入しました。複数枚を一括投入・放出することで定期券と乗車券による乗り継ぎなどが自動ででき、利用者の負担が軽減されます。また、取出口のディスプレイに初めてカラー液晶を採用し、見やすくしています。次世代に導入が検討されている無線カードに対応可能な高機能な装置です。鉄道サービスの充実を支える機器やシステムを、今後も提供していきます。



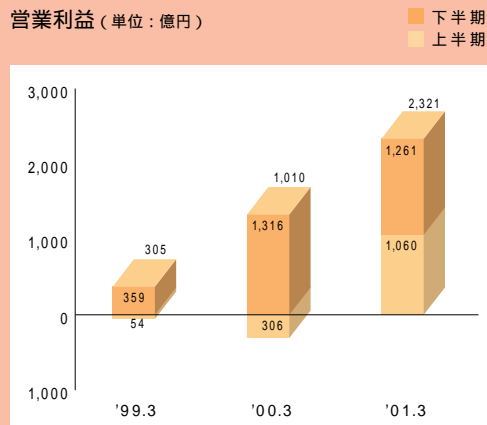
改札業務をスムーズ
&スピーディーに処
理するパスネット対
応新型自動改札機
「EG-2000」

財務データ(連結)

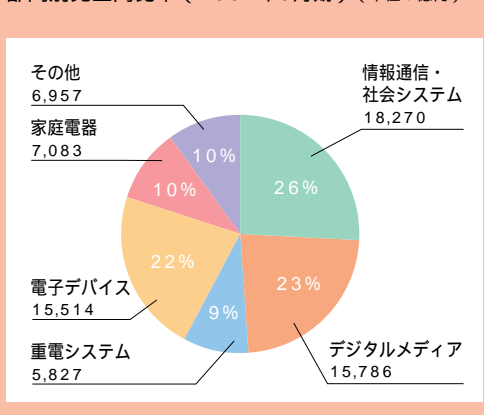
売上高 (単位: 億円)



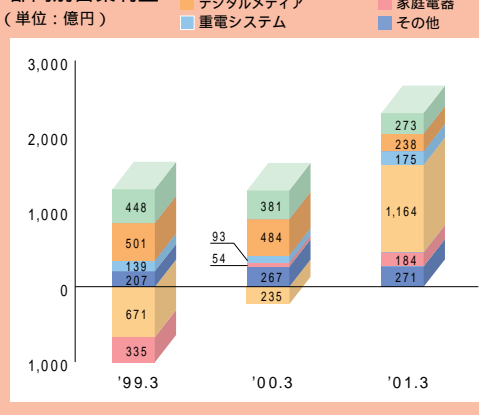
営業利益 (単位: 億円)



部門別売上高比率 (2001年3月期) (単位: 億円)



部門別営業利益



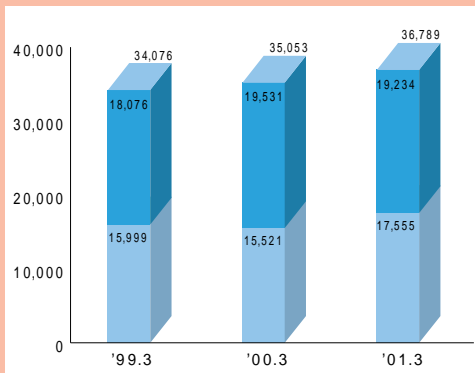
* 売上高のセグメント間消去は、9,923億円です。消去後の連結売上高は、5兆9,514億円となります。

* 営業利益のセグメント間消去は、'99.3期16億円、'00.3期 34億円、'01.3期16億円です。

財務データ(単独)

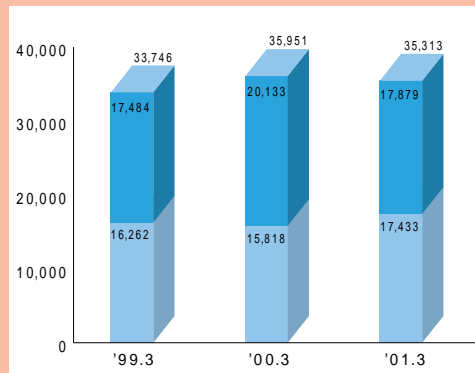
売上高 (単位: 億円)

■ 下半期
■ 上半期

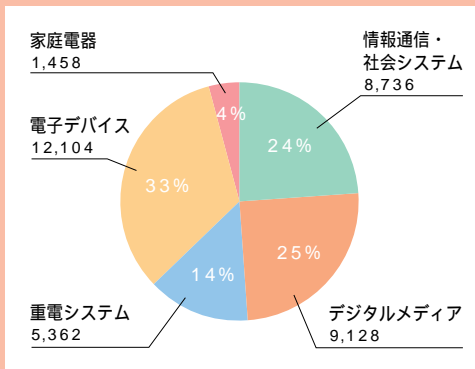


受注高 (単位: 億円)

■ 下半期
■ 上半期

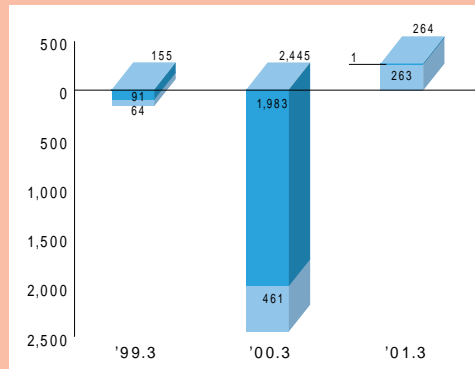


部門別売上高比率 (2001年3月期) (単位: 億円)



当期利益 < 損失 > (単位: 億円)

■ 下半期
■ 上半期



環境保全への取り組み

循環型社会へ先導的な役割を！

「つくる、つかう、かえす・いかす」をキーワードに、当社はいま、製品の製造からお客様が使用する段階、さらには使用済み製品からの資源回収まで、製品のライフサイクルすべてに関して環境に配慮しています。今年4月に施行された家電リサイクル法によりメーカーの回収、再資源化が義務付けられた家電4品目(テレビ、洗濯機、エアコン、冷蔵庫)に続き、法人ユーザから排出される使用済みパソコンの回収・再資源化への取り組みを始めました。

「東芝パソコンリサイクルセンター(横浜市)

を中心に全国10カ所に拠点を置き、さらに全国規模の輸送ネットワークをつくりました。これにより回収率を高め、プラスチックや金属、ガラス、プリント配線基板、電池などを分解し、部品の再使用、原材料への再生など循環型社会の構築に先導的な役割を果たしています。

世界初DDインバーターを搭載したホームランドリー「銀河21」。省エネ、節水、静音、鉛フリーはんだの使用など環境調和型製品の本領を發揮



環境配慮製品、環境技術を一般公開

2月14日から16日まで「第10回東芝環境展」を開催しました。今回は当社が研究開発を進める省エネ・省資源など環境配慮製品やその



熱心な質問が相次いだ
「第10回東芝環境展」

基礎となる環境技術について、お客さまをはじめ、官公庁、マスコミ、業界関係のみなさまに広く見ていただきました。パソコンをモチーフ

にした当社の環境負荷抑制に向けた広範な活動のほか、画期的なPCB無害化処理技術、鉛フリーはんだへの取り組み、CO₂吸収セラミックスなどを展示し、高い関心を集めました。

当社は、これからも環境報告書や環境ホームページ¹を中心にPRTR法²への対応、環境会計の公表など環境情報を積極的に公開し、環境活動に対するご理解を得ていきたいと考えています。

1: <http://www.toshiba.co.jp/env/>

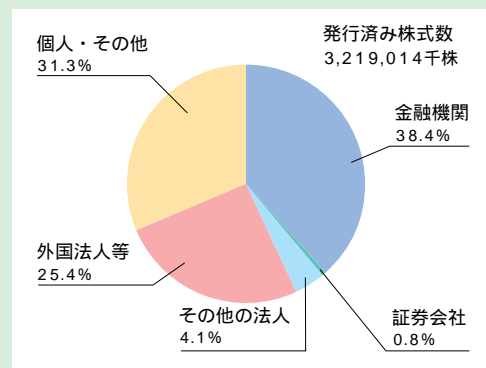
2: 化学物質管理促進法

株式の状況

大株主（2001年3月31日現在）

株主名	所有株式数(比率)
(株)さくら銀行	125,003千株(3.8%)
第一生命保険(相)	121,792(3.7)
日本生命保険(相)	108,232(3.3)
日本トステイ・サービス信託銀行(株)(信託口)	87,761(2.7)
スタート・ストリートバンクアンドトラストカンパニー	79,244(2.4)
ザチエス・マンハッタンバンク・エイロンドン	64,923(2.0)
東芝持株会	54,032(1.6)
日本火災海上保険(株)	50,000(1.5)
三菱信託銀行(株)(信託口)	49,999(1.5)
(株)新生銀行	48,961(1.5)

所有者別株式分布状況(株式数)(2001年3月31日現在)

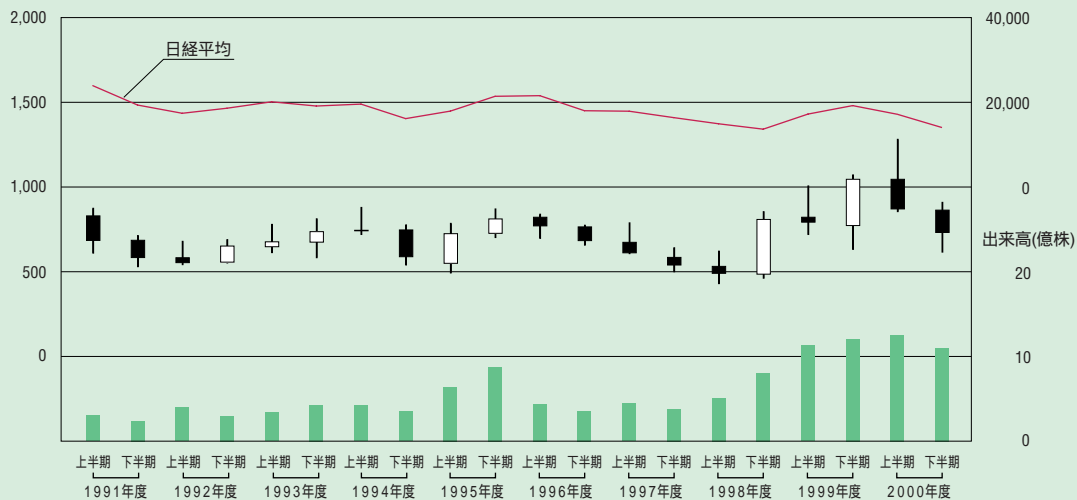


株価・出来高の推移

上半期：各年4月～9月、下半期：各年10月～翌年3月

東芝株価(円)

日経平均株価(円)



株式事務についてのご案内

決 算 期 / 3月31日

基 準 日

定時株主総会関係 / 3月31日

利益配当金支払株主確定関係 / 3月31日

中間配当金支払株主確定関係 / 9月30日

そ の 他 / 予め公告する日時

名義書換停止期間 / 予め公告する期間

公 告 掲 載 新 聞 / 東京都において発行する日本経済新聞

名 義 書 換 代 理 人 / 東京都港区芝三丁目33番1号

中央三井信託銀行株式会社

事 務 取 扱 所 / 東京都目黒区下目黒六丁目1番21号(〒153-8602)

中央三井信託銀行株式会社 証券代行部

電話:(03)3714-2211(大代表)

取 次 所 / 中央三井信託銀行株式会社 全国各支店

日本証券代行株式会社 本支店、出張所

新 券 交 付 手 数 料 / 1枚につき250円 ただし、併合の場合は無料

お知らせ

- 住所変更、単位未満株式(端株)買取請求、名義書換請求、配当金振込指定に必要な各用紙のご請求は名義書換代理人のフリーダイヤル0120-87-2031で24時間受付しております。
- 上記の名義書換代理人事務取扱所(郵便物送付先・電話照会先)は平成13年9月3日より次の場所へ移転します。
東京都杉並区和泉二丁目8番4号(〒168-0063)
中央三井信託銀行株式会社 証券代行部
電話(03)3323-7111(代表)

株式会社 東芝

〒105-8001 東京都港区芝浦一丁目1番1号(東芝ビルディング)

(03)3457-4511

東芝ホームページ <http://www.toshiba.co.jp>

投資家情報ホームページ http://www.toshiba.co.jp/about/ir/index_j.htm